

安芸高田 歴史紀行

昭和初期 本村尋常高等小学校

(美土里町本郷)



安芸高田市歴史民俗博物館
学芸員 古川 恵子

あの日の記憶は 写真の中にII[25]

今回は昭和初期と思われる本村尋常高等小学校の写真です。校庭に並んだ80人ほどの女子生徒が、カメラに向かってポーズを決めています。みんな着物に草履姿ですが、セーラー服らしき生徒も確認できます。写真中央左のはかま姿と白ブラウスにスカート姿の女性は先生のようです。左側の朝礼台の上には蓄音機、近くにはオルガンも置かれています。生徒は音楽に合わせて体操をしていたのでしょうか。その様子を数人の男子生徒が写真右奥から眺めています。昭和初期の学校のひとコマを写した貴重な写真です。

本村尋常高等小学校は、明治初期に創設された文明館に始まります。学校が写真の場所に新築移転したのは明治36(1903)年のことで、昭和2(1927)年には写真に写る玄関から右側が増築されました。昭和初期は尋常科と高等科を合わせ300人ほどが在学し手狭になったようです。

昭和31(1956)年、美土里町誕生により「本郷小学校」となりますが、平成15(2003)年、町内4つの小学校が統合した美土里小学校の開校に伴い閉校しました。

現在、学校の跡地には正門の石柱や石碑、校庭などが残されています。



(個人蔵)



令和4年春の叙勲

瑞宝単光章

元安芸高田市消防団副団長
佐々木 学さん(甲田町)

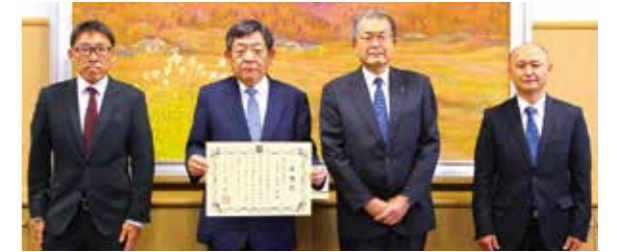
昭和52年の甲田町消防団への入団以降、39年間にわたり分団長や安芸高田市消防団副団長(甲田方面隊方面隊長)などを歴任し、消防活動に尽力されました。



感謝状贈呈

株式会社大谷製作所(新潟県燕市)
代表取締役 大谷 徹さん

「令和3年8月の大雨災害」で被災した田畑の復旧のため、田の表土を寄贈していただきました。



全国大会等出場選手 [4月]

ロボカップジュニア・ジャパンオープン2022けいはんな
4月22日(金)~24日(日)

World League サッカー Light Weight

たわら たくま
俵 巧磨さん(向原中出身)
よしの みつき
吉野 光稀さん(向原小出身)

NIPPON League サッカービギナーズ

さとう あさひ
佐藤 朝日さん(向原小6年)
よしの そうすけ
吉野 壮将さん(向原小6年)

締結しました 協定を

5月27日(金)

災害時における支援物資の受入及び配送等に関する協定

佐川急便株式会社 中国支社

大規模な災害が発生した際に、被災者に配布する食料や生活必需品等の安定供給を目的に協定を締結しました。



6月7日(火)

健康増進に関する協定

明治安田生命保険相互会社

市民の健康増進や市民サービス向上を図ることを目的に協定を締結しました。中小企業での健康教室や、健康測定などを共同で実施していきます。

